

ココバス「拡充」どころか「大幅後退」

2020年11月22日(日)
日本共産党・板倉真也

新庁舎・福祉会館の完成時期に合わせて見直しを予定しているココバス再編事業の協議が行なわれている。9月議会では「ココバスの運行サービスの拡充を求める陳情書」が全員一致で採択されているにもかかわらず、便数削減・料金値上げの議論が交わされている。以下は、11月5日(木)の市議会建設環境委員会に報告された概要。

野川・七軒家循環

協議の到達状況

★現行どおりとする

※市役所移転後も「小金井市第二庁舎」の停留所を継続して利用

理由／道路条件等から、現行ルート以外に運行可能な箇所がない。利用者也一定程度存在しており、継続的な運行が望まれるため。

課題／乗り残しが発生する可能性あり。

※10人乗り

貫井前原循環

協議の到達状況

★西之久保通り案とする

概要

◎現行のルートで東八通りを折り返した後、西之久保通りに入ったら、京王バスの西之久保循環と同じルートをたどって東京経済大学東側の坂を上り、そのまま駅南口へ。

◎ココバスが走る時間帯は、京王バスの西之久保循環は運行休止とする。

理由／京王バスの西之久保循環は採算が厳しいため、ココバスの乗り入れ時間帯はココバスで代役を果たしてもらいたい。

課題／現行のココバスは1週の所要時間が40分だが、西之久保通り案は45分。2台の車両で対応するため、一時間あたり2便程度の運行になる(3便⇒2便)。

現行は、南口へ向かうココバスに前原町3丁目から乗車したら、すぐに南口に行けたが、西之久保通り案になると遠回りすることになる。

京王バスの西之久保循環が運行休止中(午前9時～夕方6時台)は、バスが通らない区域が発生する(「南中学校」周辺)。

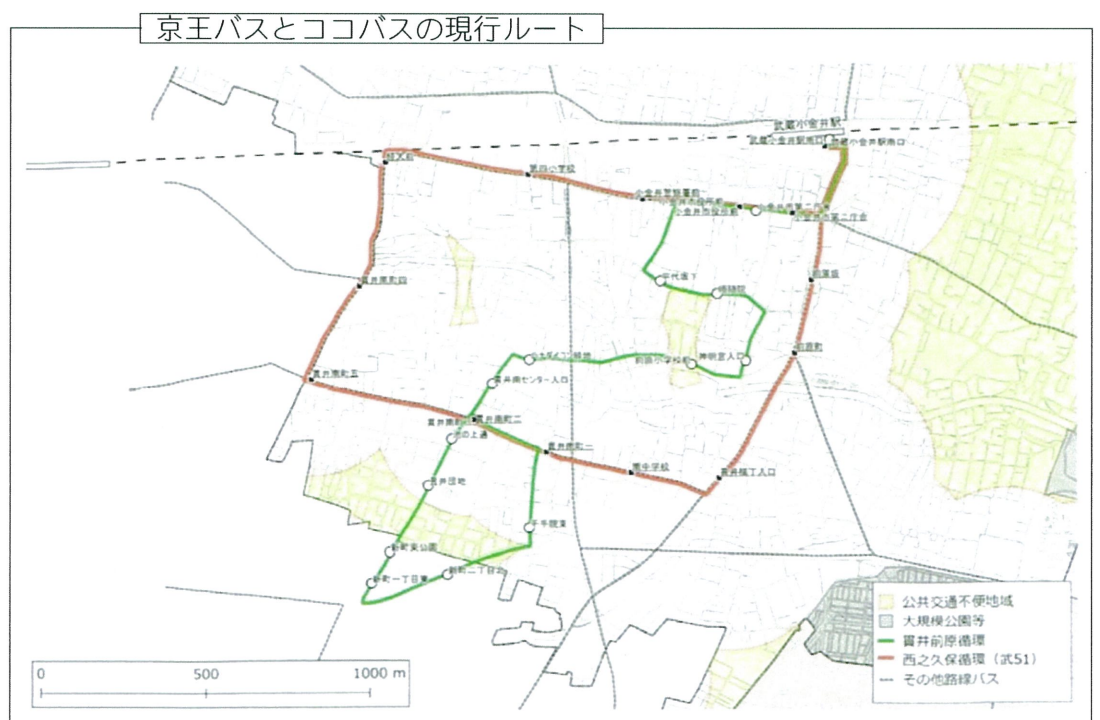
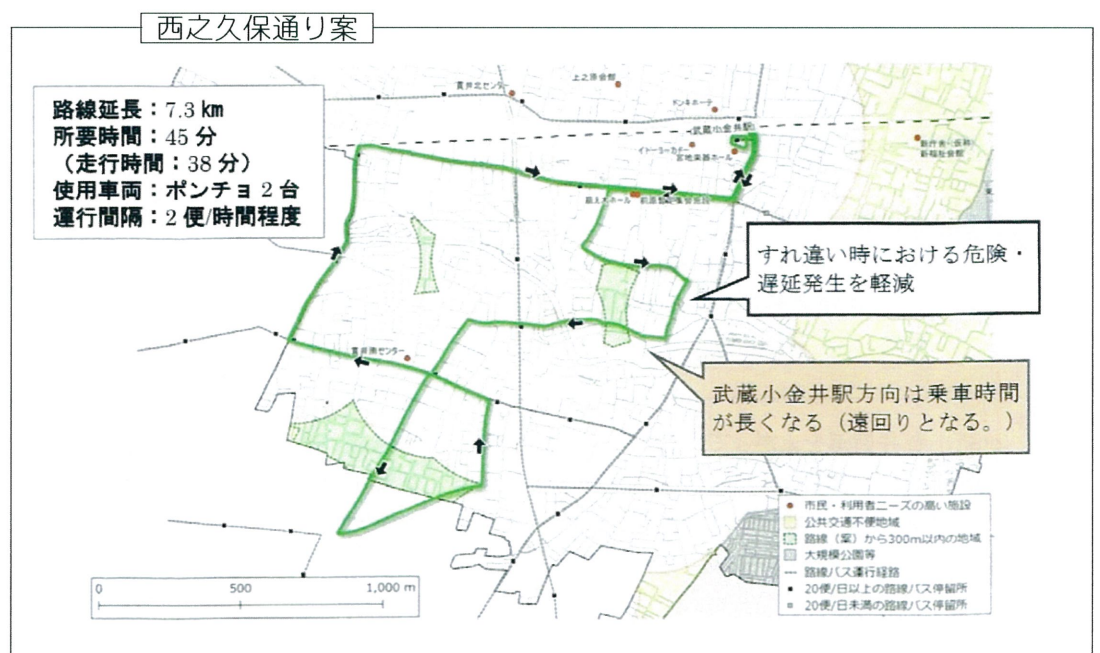
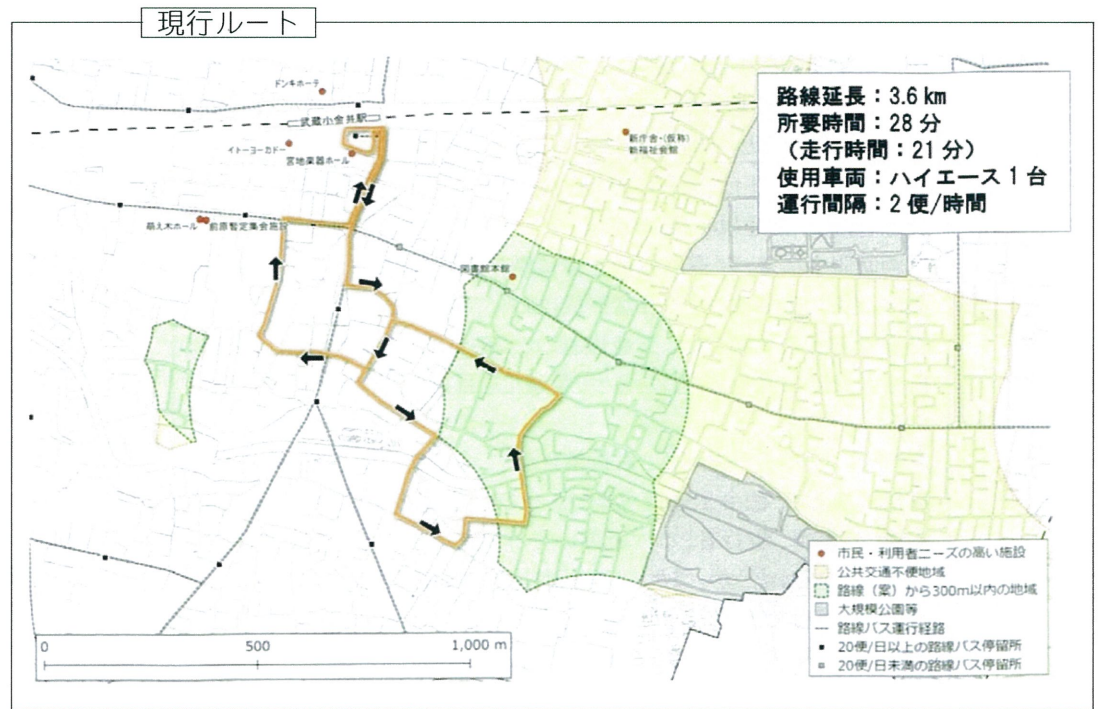
料金値上げ

▷現行は一律100円。再編後は「路線バスの初乗り運賃(180円)と同程度とする」。

再編事業の協議の場

▶小金井市地域公共交通会議

委員19人	公募市民	5人
	バス・鉄道・タクシー業界	8人
	大学教授	1人
	運輸局、東京都、警察署	3人
	小金井市役所	2人



便数削減、料金値上げ、シルバーパス使えず。市民の力で計画見直しを！